

# 益城中央小での取り組みのようす



10人から15人の委員による学校運営協議会



地域ボランティアによるマル付け



児童、生徒の通学路の安全・見守り活動

## コミュニティ・スクールの取り組みで広がる魅力

この取り組みを実践することにより、次のような効果が期待できます。



### 子どもにとっての魅力

- 子どもたちの学びや体験活動が充実する。
- 自己肯定感や他人を思いやる心が育つ。
- 地域の担い手としての自覚が高まる。
- 地域の見守りによる安心・安全な生活。

### 保護者にとっての魅力

- 学校や地域に対する理解が深まる。
- 地域の中で子どもたちが育てられているという安心感。
- 保護者同士や地域の人々との人間関係が構築できる。

### 教職員にとっての魅力

- 地域の理解と協力を得た学校運営の実現。
- 地域人材の支援による多様で豊かな教育活動の実現。
- 地域の協力により、子どもと向き合う時間が確保できる。

### 地域の人にとっての魅力

- 生きがいや自己有用感につながる。
- 学校が社会につながり、地域のよりどころになる。
- 学校を中心とした地域ネットワークの形成。
- 地域の防犯・防災体制等が構築できる。

先の熊本地震では、学校、行政、地域の人たちの懸命な努力、そして全国各地からの心温まるご支援があり、甚大な被害を受けながらも一步一步前進することができました。

その際、避難所である学校で、地域の人たちや支援の人たちと協働した取り組みが行われました。児童、生徒もまた、進んでボランティア活動などに参加しました。

町では、今回の地震を教訓として、今後、防災教育を含めて地域とともにある学校づくりを展開していく予定です。

震災からの教育的復興として、益城版コミュニティ・スクールを中心に据えて実践に取り組み、町内のみならず広く情報発信を行っていきたいと考えます。

岡町教育委員会学校教育課 ☎ 286 - 3307